

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/01/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.31	-0.32
JPY/THB	0.2889	-0.0030
USD/JPY	115.30	0.10
EUR/THB	37.86	-0.23
EUR/USD	1.1367	0.0041
USD/CNH	6.377	-0.003
SGD/THB	24.66	-0.13
AUD/THB	24.02	-0.11
USD/INR	73.91	-0.13
USD Index	95.62	-0.37

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.419	-0.013
10Y (THB)	2.072	-0.015
5Y (USD)	1.499	-0.020
10Y (USD)	1.736	-0.025

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,818.5	19.7
WTI (Oil)	81.22	2.99
Copper	9,719.5	156.0

Stock

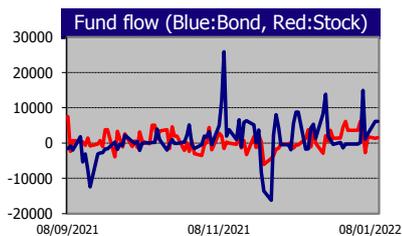
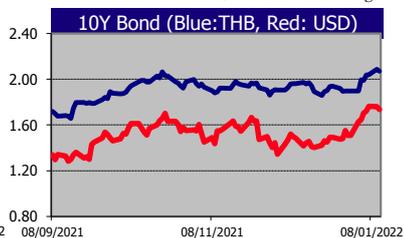
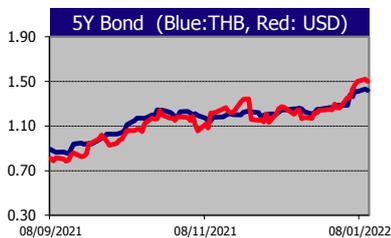
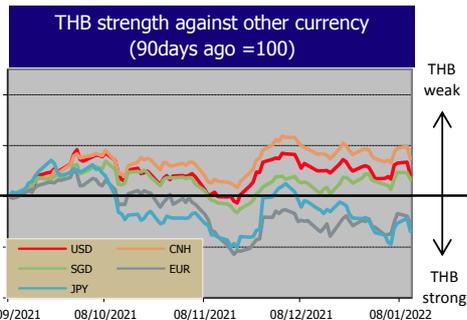
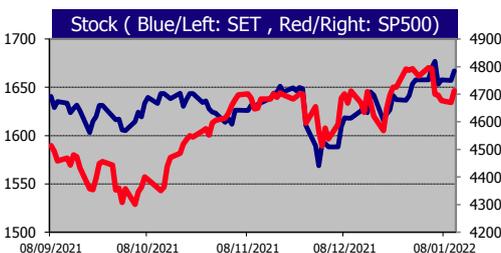
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,667.12	10.06
NIKKEI (JP)	28,222.48	-256.08
DOW (US)	36,252.02	183.15
S&P500 (US)	4,713.07	42.78
SHCOMP (CN)	3,567.44	-26.08
DAX (GER)	15,941.81	173.54

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,534	163.3
Bond net flow	6,145	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ半ばで取引開始。日中は小幅な動きとなったが、バンコク時間終盤はパウエル議長の指名公聴会を前に先週のFOMC議事録以降のパーツ売りポジションを調整する動きから、33.40近辺へとパーツ高が進行。海外時間、指名公聴会を前に米金利の上昇にサポートされてドル買いが強まったが、公聴会での発言は市場予想の範囲内と受け止められると、再びドル売りに傾き33パーツ前半で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は115円前半で取引開始。実需のドル買いで115.40近辺まで上昇するが、日経平均が先週末比下落しており、次第に円高基調となった。海外時間、パウエル議長の指名公聴会でのタカ派発言を予想して米金利が上昇する展開にドル円は115.70近辺まで上昇。しかし、公聴会でのパウエル議長発言は想定されていたほどタカ派でなかったことで金利が低下基調となり、米株は上昇。ドル売りに押されて115.30レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

1月5日の12月FOMC議事録にて、早期の利上げと資産縮小が議論されていたことで市場は今年のFedの利上げ回数を3回から4回の織り込みへと変更する動きが生じました。昨日は、パウエルFRB議長2期目の承認公聴会が開かれましたが、バランスをとった内容で無難に通過しています。ただ、インフレ圧力は今年中盤まで続く見通しを示しており、早い段階で手を打つことでその後のインフレ圧力が低下し調整が可能ということを示唆していました。対応が遅れることで急激な引き締めを行わなければならない事態を避けるために前もって進めるという姿勢を示していますが、今週もFed高官からは年3回の利上げ見通しとの発言が出ており市場の織り込みとは乖離があります。中央銀行の見通しと市場で差が発生している状況下、今後どちらかに調整が発生することが想定され、ボラタイルな市場は継続するのではないかと考えます。(塩谷)